彩の国
埼玉県

病気や事故のあと、困った症状はありませんか？

高次脳機能障害を知ろう！

令和5年
1月21日(土)
14:00～16:30
(13:30開場)

病気や事故により脳を損傷すると、後遺症として「高次脳機能障害」を発症する場合があります。
「新しいことが覚えられない」「感情が抑えられない」「すぐ集中がとぎれる」など、外見からわかりにくく、
また本人に自覚がないことも多いため「見えない障害」とも言われます。
県の高次脳機能障害者支援センターの職員より高次脳機能障害について解説するとともに、
高次脳機能障害者となった奥様を支えてきた松本方哉氏より、障害や支援について語っていただきます。

第1部　14:00～14:35

「高次脳機能障害とは？」　埼玉県高次脳機能障害者支援センター職員

第2部　14:45～16:30

「突然、妻が倒れたら
～家族はどう高次脳機能障害に伴走すべきか～」

元キャスター・解説委員　松本（まつもと） 方哉（まさや） 氏

1980年　フジテレビ入社、報道局配属。
外信デスク、ワシントン特派員、情報デスクや
解説委員、キャスター(ニュースJAPAN)として、
活躍してきた。
2007年秋に妻(当時47歳)がくも膜下出血で
重い麻痺や高次脳機能障害を負い、その後は、
妻の介護を中心とした生活を続けながら、
医療・介護分野も専門テーマとして見つめ続けている。
著書「突然、妻が倒れたら」(新潮社)

会場　浦和コミュニティーセンター(多目的ホール)

さいたま市浦和区東高砂町11－1　JR浦和駅東口徒歩1分

定員　200名(申込順、参加無料)

埼玉県マスコット
「コバトン＆さいたまっち」

主催：埼玉県　　共催：さいたま市

申込方法は
裏面へ

高次脳機能障害理解促進セミナー　申込み方法

インターネット上の埼玉県電子申請・届出サービスにて、申込みを受け付けております。
下記URL又は二次元コードを読み込んでいただき、必要事項をご入力ください。
お申込み先URL:https://s-kantan.jp/pref-saitama-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=41391

※ 電子申請でのお申込みが難しい場合は、「ファックス」または「電子メール」でも受け付けております。
　下記の「参加申込み必要記入事項」を明記のうえ、下記担当までお送りください。
※ 新型コロナウィルス感染拡大の状況によりオンライン（Zoom）開催に変更となる場合がございます。
　変更となった場合は主催者からご連絡いたします。

申込み・問合せ先

埼玉県福祉部障害者福祉推進課 障害福祉・自立支援医療担当
〒330-9301　さいたま市浦和区高砂3-15-1
電話 048-830-3295　　ファックス 048-830-4789
電子メール a3310-04@pref.saitama.lg.jp

▼お申込み二次元コード

さいたま市 PR キャラクター

申込み期限

令和５年1月10日(火)

※ 申込期限にかかわらず、先着順により定員になり次第、締め切りとさせていただきます。
※ 申込みが定員を超え、受講をお断りする場合のみ主催者からご連絡いたします。

参加申込み必要記入事項　（※ 複数名参加の場合は、代表者のみ記入）

フリガナ お名前	
ご連絡先 （住所・電話番号）	〒 電話番号：
参加人数	名
オンライン開催に変更 となった場合の参加可否 （参加できる場合はメールアドレス をご記入ください。）	☐ 参加できる　　☐ 参加できない （メールアドレス:　　）
講師への質問事項がある 場合はご記入ください。 （※時間の関係でお答えが難しい 場合がございます。）	

※　ご参加にあたり配慮やサポートが必要な方は事前にご相談ください。

会場案内

浦和コミュニティーセンター

所在地
〒330-0055
埼玉県さいたま市浦和区東高砂町11-1 コムナーレ10F
■JR線「浦和駅東口」より徒歩1分
■駐車場は【さいたま市営浦和駅東口駐車場】をご利用いただけます。
　[利用時間] 7:00～25:00
　[利用料金] 車:30分毎に200円/バイク:30分毎に50円
　※大変混雑が予想されるため、なるべく公共交通機関を御利用ください。